

(一社)宮崎県サッカー協会  
公 式 記 録

マッチコミッショナー 永満靖弘	主 審 山田涼太
--------------------	-------------

大会名：平成29年度 第39回 九州高等学校 (U-17) サッカー大会 マッチNo. [15]

日時	2018年2月17日 土曜日 15:45	試合形式	60分	会場	日章学園中学・高校人工芝サッカー場
天候	晴れ	気温	14.0℃	湿度	280%
風	弱	ピッチ状態	観客数	120人	
マッチコミッショナー	永満靖弘	副審1	甲斐修一	第4の審判	石田宣晴
主 審	山田涼太	副審2	田中悠貴	記録担当	首藤貴幸
				表 面	乾燥

日章学園高等学校	2	0	前半	1	1	大分県立大分工業高等学校
		2	後半	0		
			延長前半			
			延長後半			

Kick off

P K

交代 No.	out時間	シ ュ ー ト				得点	選手名	番号	位置	位置	番号	選手名	得点	シ ュ ー ト				交代 No.
		延後	延前	後半	前半									計	延前	延後	後半	
					1	1	小原 司	1	GK	GK	1	小野 晃輔						
							濱 松 凜	2	DF	DF	2	立川 大記						
							高田 椋汰	3	DF	DF	3	島津 悠揮						
	42分						阿部 稜汰	5	DF	DF	4	岩尾 秀哉						
					2	2	小野 瞬亮	12	DF	DF	5	福田 航陽						
							比嘉 将貴	6	MF	MF	6	塩田 ヒロト						
	30分						石川 聖人	7	MF	MF	7	友成 成司						
							長友 駿弥	8	MF	MF	8	明石 龍弥						
					3	3	河原 淳	10	MF	MF	9	後藤 滉稀	1		1			
					1	1	鈴木 陽介	11	FW	FW	10	矢野 達也	1	3	3		55分	
	30分				2	2	南 太陽	15	FW	FW	11	高野 康巳	1	1			51分	
							福山 智仁	17	GK	FW	12	田原 匠						
8							後藤 翔	4	DF	DF	13	藤原 瑠唯						
							虎 玉 樹	13	DF	DF	14	北村 鴻尚						
							田中 龍之介	20	DF	FW	15	弓崎 耀太郎						11
							梅野 達也	9	MF	MF	16	首藤 勇輝						
16							小林 鉄生	14	MF	GK	17	加藤 享佑						
							日高 友貴	18	MF	FW	18	三重野 千尋						10
12							虎 玉 陸翔	19	MF	DF	19	真 砂 陸						
15	50分						平原 正規	16	FW	DF	20	安 達 凜						

警 告 ・ 退 場					監 督					警 告 ・ 退 場				
時間	区分	No.	氏名	理由	早 稲 田 一 男		友 成 義 朗			時間	区分	No.	氏名	理由
					延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	
								5	4	9	シュート	5	4	1
								2	2	2	GK	4	3	1
								1	1	2	CK	1	1	
								2	3	5	直接FK	3	3	
								1	1	1	間接FK	1	1	
								(1)	(1)	(1)	(ワザド)	(1)	1	
											PK			

得点時間	得点チーム	No.	得点者	スコア	【得点経過記録例】：〜ドリブル→ゴロのパス、↑浮き球パス、×混戦、Sシュート、Hヘディング												
25分	大分工業	10	矢野 達也	0-1	中央-2	8	→	中央-1	10	~	左足S	10					
56分	日章学園	6	比嘉 将貴	1-1	中央-1	3	→	右足S	6								
60分	日章学園	6	比嘉 将貴	2-1	中央-1	混戦		右足S	6								

P K 戦 の 経 過	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
-------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----

【試合時間】 前半 30:00 [ 0:00 ]、後半 33:30 [ 3:30 ]、合計 63:30 [ 3:30 ]  
【備考】

【戦評】 【記入者： 大羽洋嘉】  
日章学園4-2-3-1、大分工業4-4-2でスタート。立ち上がりお互い慎重にゲームに入り中盤を飛ばしロングボールからセカンドボールの攻防により主導権を握ろうとする。日章学園の比嘉を中心としたポジションに苦しんだが、24分に大分工業は主将矢野の個人突破からDFをうまく引き寄せ左足で決め先制。前半大分工業一点リードで折り返す。後半も日章学園がポジションでゴールに迫るもなかなか決められない展開であったが、終盤交代選手で勢い付き56分と同点、60分に逆転ゴールを比嘉が立て続けに決め逆転勝利を収めた。